

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	書籍名	出版社名	出版地	出版年
福田吉治、 杉本九実	ナッジを応用した保健事業実践BOOK	社会保険出版社	東京	2023

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
福田吉治、 山田卓也、 杉本九実、 小澤千枝、 石川ひろの	健康無関心層の同定と定義 およびアプローチ方法につ いての一考察。(印刷中)	日本健康学会誌			
福田吉治、 杉本九実.	行動経済学とナッジは健康 増進・疾病予防と医療費適正 化の救世主となりうるか?	健康保険	78 (4)	16-21	2024
林芙美.	食行動の変容におけるナッ ジの活用—一次予防における 有用性と課題—	日本健康教育学 会誌	31(2)	75-82	.2023
林芙美.	健康で持続可能な食事の基 本は主食・主菜・副菜	日本食品科学工 学会誌	70(9)	407-417	2023
高野真梨子、 武見ゆかり、 林芙美.	新型コロナウイルス感染拡 大下における世帯人数・世帯 収入別食料支出の変化：家計 調査の分析から	栄養学雑誌	81	269-278	2023
林芙美	コミュニケーション	臨床栄養	143(4)	429-435	2023
林芙美	フードリテラシー	臨床栄養	143(4)	436-442	2023
赤松利恵、 林芙美	栄養コミュニケーションの 方法とツール ③教材の種 類・特徴と活用上の留意点	臨床栄養	143(4)	503-517	2023
外川恵、 武見ゆかり、 林芙美、 石川みどり.	独居高齢者の調理状況タイ プの分類と食事内容の関連 —クラスター分析を用いた 検討	栄養学雑誌	81	319-334	2023
宇野薫、 林芙美、 武見ゆかり.	妊娠期間中の妊婦の食費及 び栄養素等摂取量の変化— 児の出生体重別検討—	日本健康教育学 会誌	32	15-27	2024

村山洋史, 嶋田誠太朗, 高橋勇太.	手紙と電話による特定保健指導の利用再勧奨の効果：都市部における保健指導利用に積極的な層への無作為化比較試験	日本公衆衛生雑誌	70(6)	381-389	2023
Wakabayashi M, Ishikawa H, Fukuda Y, Iso H, Tabuchi T.	Association between health indifference and problem drinking using a nationwide internet survey	Environ Health Prev Med	28	24.	2023
Murayama H, Shimada S, Morito K, Maeda H, Takahashi Y.	Evaluating the effectiveness of letter and telephone reminders in promoting the use of specific health guidance in an at-risk population for metabolic syndrome in Japan: A randomized controlled trial	International Journal of Environmental Research and Public Health	20(5)	3784	2023
Murayama H, Takagi Y, Tsuda H, Kato Y.	Applying nudge to public health policy: Practical examples and tips for designing nudge interventions	International Journal of Environmental Research and Public Health	20(5)	3962	2023
Murayama H, Sasaki S, Takahashi Y, Takase M, Taguchi A.	Message framing effects on attitude and intention toward social participation in old age	BMC Public Health	23	1713	2023